

クラス	専門演習 102	担当教員	影 戸 誠
		テーマ	自己教育力とコミュニケーション
		著書・論文 研究課題等	教育エッセイ「ほんんもののかず」JDC、「国際交流ガイドブッカー 高校での総合学習」「実習情報基礎」インプレスなど多数。 ・教育情報共有化促進モデル事業委員・文部科学省平成20-23年年度「先 導的教育情報化推進プログラム」半田市サポート体制運営推進委員会 委員長、平成22年-24年総務省「フューチャースクール」東海地区担当 ・国際ジャーナル編集委員
<b>ゼミナール概要</b>			
キーワード：自己教育力、プロジェクト学習、教員への道、伝える力、海外連携（ハワイ・韓国・台湾など） ICTの教育利用			
<b>あなたの強みは何ですか？</b>			
<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 自己実現、自己変革              自分の「強み」を設定して、その実現に向けて取り組み成果物を積み重ねます。              プロジェクトグループで常に発表を行い、「整理すること」「伝えること」「振り返ること」を学びます。</li> <li>2. 「強み分野」でチームを作り、チーム間で発表、意見交換を行います。</li> <li>3. プロジェクトチームイメージ              国際学会での発表・・・日本語、英語で書く力、英語での発表、論議の仕方を学びます。              ICTの教育利用・・・電子情報ボードと英語コンテンツ、小学校英語とコンテンツ活用、学校訪問を行います。              学外交流・・・国内・海外での交流を体験し、英語の必要性、発信力について目標を持ちます。海外でICT 活用              など紹介します。              ファシリテーションの手法・・・ボランティア、セミナー講師・教師としての実践力を身に付けます。              いい教員とは・・・半田市の学校や、海外の学校を訪問し、現実の教育現場を知り、どう教えるかを考えます。</li> </ol>			
<b>【授業では】</b>			
<b>自己変革力</b>			
自分のテーマにそった取り組みに対してゼミでは環境と手法を提供しながら、「なりたい自分」を実現していき きます。ゼミではテーマのまとめ方、マッピングの方法、構成、レポート、小論文の書き方、発表の仕方など共 通で学習します。ICTの効果的な活用も共通学習事項として、発表をベースに体験します。プロジェクトグループ の発表を中心に展開します。海外研修なども自分たちでデザインして、各自の視点から学習計画を立てます。（英 語教育、ICT活用、交流などの視点）			
海外での発表希望者はその機会として、8月下旬ソウルにて開催の学会に参加予定です。15分の英語プレゼンテ ーションを行います。その過程で、マインドマッピングの方法、英語小論文の書き方を学習します。			
<b>使用テキスト</b>			
「裸でも生きる」（山口 絵理子）「男の作法」（池波正太郎）「ほんんもののかず」（影戸誠） など			
<b>担当教員からのメッセージ</b>			
なりたい自分を実現するゼミです。体験型のゼミで、海外や他大学のゼミとつながった活動を展開していきま す。3年生、4年生という社会との接点を持った学年ですので、自分探し、自分育てを中心にゼミを組み立ててい きます。特にどう人に伝え、動かすかということを考えながら、今是非よんでおきたい本なども、紹介しま す。 <a href="http://www.kageto.jp">http://www.kageto.jp</a> や <a href="http://www.kageto.net">http://www.kageto.net</a> を見ておくこと			